

2026. 7. 22

一般財団法人静岡ミライ共創財団の設立について ～地域の挑戦を育み、未来へつなぐ共創の基盤を構築～

静岡銀行（頭取 八木 稔）は、地域企業や自治体、教育機関、スタートアップ、地域住民など多様なプレイヤーとの共創を通じて、新たな産業創造や課題解決プロジェクトを創出するとともに、地域の将来を担う人財を育成し、地域産業の振興と地域社会の持続的な発展に寄与することを目的に、「一般財団法人静岡ミライ共創財団」を設立しますので、その概要をご案内します。

静岡銀行を中核とするしずおかフィナンシャルグループは、基本理念「地域とともに夢と豊かさを広げます。」のもと、地域社会の持続的な発展に向けて、多様なパートナーとの連携や共創を通じた価値創造に取り組んできました。本財団は、こうした取り組みをさらに発展させ、地域に新たな挑戦を生み出し、育む共創の基盤となることを目指し設立するものです。

本財団では、新規事業の創出や課題解決プロジェクトの実装に対する伴走支援や助成、人財育成、共創拠点の企画・運営などを通じて、多様なプレイヤーがつながり、新たな挑戦が次の価値創造へとつながるエコシステムの形成をめざしてまいります。

1. 設立日 7月31日（金）

2. 財団の概要

名 称	一般財団法人静岡ミライ共創財団
設立者	静岡銀行
基本財産	3 百万円（静岡銀行が出捐）
理事長	中西 勝則
役 員	（評議員） ・ 国保 祥子氏（名古屋商科大学ビジネススクール教授） ・ 松尾 豊氏（東京大学大学院教授） ・ 梅原 弘充氏（しずおかフィナンシャルグループ取締役 CFO） （理事） ・ 阪口 瀬理奈氏（静岡県産業振興財団デジタル人材確保育成プロデューサー） ・ 芳川 裕誠氏（Carbide Ventures ゼネラルパートナー）
目 的	静岡県を中心とした企業、行政、地域住民、教育機関、スタートアップ企業等の多様な主体による共創活動を支援し、それらを通じて、新たな価値の創出や地域の未来を支える人財の育成を促し、地域産業の振興と地域社会の持続的な発展に寄与すること
主な活動内容	・ 交流、連携および協働を促進するイベント・プログラムの企画、運営および実施 ・ 新規事業創出、地域課題解決に資する活動等に対するコンサルティング、伴走支援、助成および補助 ・ 共創拠点の企画、整備、運営、管理、賃借、賃貸および利用提供 ・ 人財育成、教育、研修および学習機会の提供 ・ 上記に関する調査、情報収集および情報発信

3. 財団活動を通じてめざす姿

○本財団の事業活動を通じて、地域に新たな価値創造の循環を生み出し、静岡県内人口の社会増や静岡県内実質総生産の発展など社会インパクトの創出につなげます。

○しずおかフィナンシャルグループは、本財団の活動を安定的に支援するため、自己株式の信託を実施する予定です。自己株式処分の概要については、2026年5月12日付「一般財団法人静岡ミライ共創財団の設立および財団の活動支援を目的とした第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」をご参照ください。

